

広報

ひこね

2014

2/15

- | | |
|------------------------------|------------------------------------|
| ●募集 簡易生ごみ処理普及事業の委託団体 . . . 2 | ●は一とふるメッセージ2013 特選作品紹介 第1回 . . . 6 |
| ●地域創造事業補助金を終了します . . . 3 | ●子どもの予防接種週間 . . . 14 |
| ●彦根長浜都市計画の変更などの案 . . . 4 | ●休日窓口を開設します . . . 16 |

販売しています

日本語版

マンガ彦根の歴史

平成24年に発行した「英語版マンガ彦根の歴史」の日本語版を制作し、販売を始めました。

不思議な猫に導かれた主人公たちがタイムスリップし、戦国時代の彦根、井伊直弼の活躍、彦根の文化などを目の当たりにする様子を描いています。

内容は英語版とほぼ同じです。日本語版は、より読みやすく、マンガをきっかけとして彦根の歴史に親しんでいただけるものになっていますので、ご覧ください。

問い合わせ先 困教育委員会文化財課 ☎26、

5833番、FAX 26・5899番

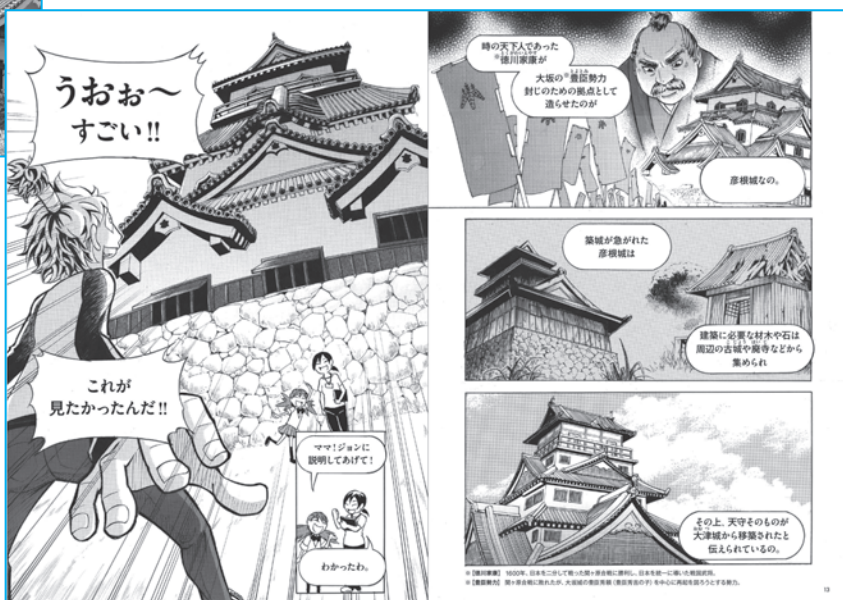


▲▶表紙（上）、本文（一部）

販売場所 開国記念館（金亀町）、彦根城博物館（金亀町）、困市史編さん室（市民会館3階 尾末町）、彦根市ホームページ内の専用フォームからも購入できます。

価格 500 円

体裁 A 5 判、72 ページ（マンガ53 ページ、表紙・コラム・地図など 19 ページ）



バミの減量と資源化トビックス

第15回 簡易生ごみ処理普及事業の委託団体の募集

簡易生ごみ処理を普及させるため、市内の団体に事業を委託し、生ごみを堆肥化する人（会員）を増やしています。

できた堆肥は、有用な微生物を含む有機質肥料として利用できます。

会員からは「野菜がおいしくなった」「農薬なしでも野菜が作れる」などの声（下欄にインタビュー掲載）が寄せられて

います。平成26年度にこの事業を実施する団体を募集します。

実施内容

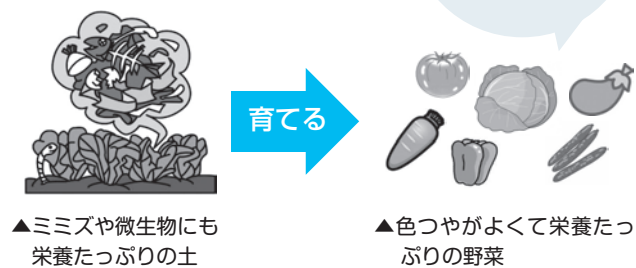
- ▼バイオ菌を用いた簡易生ごみ処理の登録会員の募集
- ▼年度末に実績報告の提出
- ▼「ほかし」（※）の原料を購入・製作し、会員にほかしを配布
- ※ほかし 油かすや米ぬかに

生ごみの堆肥化に挑戦しよう

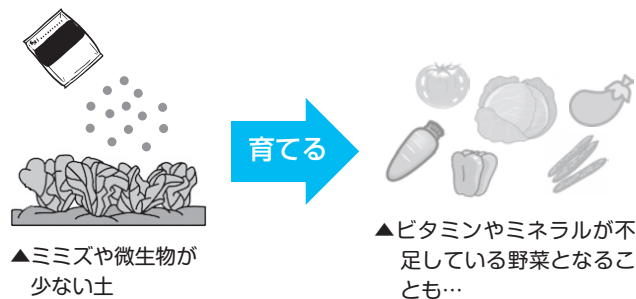
平成24年度に彦根市が処理した燃やすごみ量は3万3,707トンで、そのうちの約50%（湿重量）が生ごみです。生ごみの約85%が水分といわれていることから、水切りや乾燥を徹底すれば、ごみの減量になります。さらに一歩進んで、生ごみを資源として有効利用しましょう。

有機質肥料 窒素、リン、カリウムの他にも、鉄、マグネシウムなども含まれます

微生物が有機物を分解して、植物に必要な栄養素を分泌します



化成肥料（3要素） 窒素、リン酸、カリウムだけに頼ると…



もみ殻などを混ぜて発酵させたアミノ酸肥料です。微生物の活性化を促します。

対象 市内に在住の10人以上で構成していて、市内で活動する団体

募集期間 3月3日（月）～同21日（金・祝）

その他 新規に会員が入会するときの生ごみ処理容器は、彦根市が支給します。ほかしの原料代は、団体の規模に応じて彦根市が支給します。

応募・問い合わせ先 簡易生ごみ処理普及事業課 ☎30・6116番、FAX27・0395番

生ごみを発酵させて甘くて虫に強い野菜作りをしてみませんか



日夏里エコクラブ 大森 登江さん

彦根市の簡易生ごみ処理普及事業に参加しています。現在では会員数が70人になりました。

捨てれば水分の多い生ごみも、生かせば土を元気にしておいしい野菜、美しい花などを育ててくれます。生ごみを発酵する処理用バケツは、家の中に置いて

「おばあちゃんの野菜はおいしい」と孫に言われたことがうれしくて、元気に畑作業をしています。「家族に安全な野菜を」と思い、日々楽しく取り組んでいます。

畑のない人でも処理した生ごみを土に還せるよう貸農園を始めました。ただいま、耕作者募集中です。

3月30日（日）午前10時から、日夏里館（日夏町29085）でほかし作りをします。見学のみの方も歓迎します。

問い合わせ先 日夏里エコクラブ（大森さん） ☎25・1948番



▶会員の皆さんとホカシ作り

地域創造事業補助金を終了します

市観光振興課

地域創造事業補助金は「湖東定住自立圏共生ビジョン」に基づき、平成25年度分をもって提案の募集を終了します。

地域創造事業は、平成22年度から開始し、市民団体、NPO法人などが企画・立案・実施をしました。

地域資源の掘り起こしや再発見を行い、地域の魅力を発信したり、市内の活性化を図ったりするなどの成果を得ることができました。

これから、市民の皆さんとともに、彦根市の魅力をアピールしていきますので、ご協力をお願いします。

問い合わせ先 市観光振興課 ☎30・6120番、FAX24・9676番

地域の清掃活動にダンブ車を活用ください

市清掃センター

自治会などで、地域の清掃活動を実施した後の土や草を処分するために、回収車（ダンブ車）を配車します。

申し込みの受け付けは、2



月23日（日）からですが、初日に限り、昨年度までと受付方法が異なりますので、ご注意ください。

回収車の台数には限りがありますので、希望日に配車できないこともあります。

受付日時・場所・方法

▼2月23日（日）午前9時～正午 南地区公民館（甘呂町） 午前9時から同10時までの来場者を対象に抽選を行い、抽選番号順に受け付けます。同10時以降は、抽選した人の後に受け付けます。

▼2月24日（月）以降の平日 午前8時30分～午後5時15分 市清掃センター（野瀬町）

配車できる日 1・2月を除く、毎月第1・第3日曜日、6月29日（日）、7月27日（日）※5月の第1日曜日（5月4日）、8月の第3日曜日（8月17日）は配車しません。

農業委員会委員選挙人名簿

市選挙管理委員会事務局

農業委員会委員選挙人名簿は、毎年1月1日現在で、本人の申請によって調製することになっています。この名簿は次のとおり縦覧できます。

縦覧期間 2月23日（日）～3月9日（日）（土・日曜日は、市役所西口にある当直室で縦覧できます）

縦覧場所 市選挙管理委員会事務局（市役所4階）
問い合わせ先 市選挙管理委員会事務局 ☎30・6131番、FAX23・4551番

2月は「子ども110番の家」推進月間

緊急時の避難場所の確保にご協力ください

彦根市青少年育成市民会議

子どもを巻きこんだ事件に、大人はどう対応すればよいでしょうか。

大人の「目」が子どもにいつも向いている地域づくりを目指すことがまず第一です。「子ども110番の家」の活動は、目につきやすい所にプレートを設置し、子どもに危険が押し寄せたときの避難場所を確保するものです。

多数設置することで、犯罪抑止を目的としています。各学区（地区）の「青少年育成協

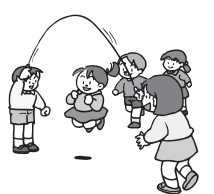


▶このプレートが目印（現在、約1,900件の事業所や家に設置されています）

議会」が窓口です。

「子ども110番の家」設置に、皆様のご理解とご協力をお願いします。

※彦根市青少年育成市民会議は、15学区（地区）の青少年育成協議会、青少年育成推進指導員、警察、教育関係課、福祉関係課などと連携を図りながら、さまざまな青少年健全育成活動を進めています。



問い合わせ先 彦根市青少年育成市民会議事務局（市役所4階、FAX26・1768番）

意見公募手続制度結果のお知らせ

彦根市社会教育委員設置条例の一部改正（素案）

意見の件数 0件

問い合わせ先 市教育委員会生涯学習課 ☎24-7974、FAX23-9190

ご覧ください
彦根長浜都市計画の
変更などの案

市都市計画課



都市計画の変更と、新たな決定のため、都市計画法に基づき、都市計画の案を次のとおり縦覧します。これらの案に意見がある場合は、意見書を提出する

ことができます。用途地域の変更に伴う都市計画図は、事前に市都市計画課で公表していますので、ご確認ください。

変更する都市計画

▼用途地域の変更（南彦根駅南東部地区・都市計画図の更新に伴うもの、エクセレントヒルス彦根地区地区計画の区域拡大変更

新たに決定する都市計画

▼本町二丁目地区地区計画、南彦根駅南東部地区地区計画
縦覧期間 2月24日(月)～3月

平成26年度
水質検査計画を策定

大敷浄水場

より良質で安全な水道水を供給するため、水質検査の項目や回数などを定めた「水質検査計画」に基づいて水質を検査しています。

平成26年度の計画を策定しましたので公表します。

公表場所 情報公開コーナー（市役所1階）、彦根市ホームページ

問い合わせ先 市上下水道部 大敷浄水場 ☎22・3324番、FAX23・9097番

手続きはお早めに
軽自動車・バイク等の
廃車や名義変更

市税務課

軽自動車税は、毎年4月1日現在登録されている所有者に課税されます。そのため、廃車や名義変更

の手続きが済んでいないと、いつまでも元の所有者に課税されることになります。

名義変更の手続きは15日以内

軽自動車などを知人に譲ったり、業者に下取りに出したりしたときは、その理由が発生した日から15日以内に名義変更などの手続きをしなければなりません。

相手方に手続きを依頼したときは、トラブル防止のため、後日自分で確認しましょう。

廃車の手続きは30日以内

故障、事故、車検切れなどで乗らなくなった軽自動車などは、その理由が発生した日から30日以内に廃車の手続きをしなければなりません。登録が残ったままだと、登録されている所有者に課税されます。

手続きは4月1日までに

名義変更や廃車の手続きが4月2日以降になると、4月1日現在登録のある元の所有者に課税されます。

手続きは早めに

例年、3月下旬は各窓口がたいへん混雑します。手続きは早めに済ませてください。軽自動車税に関する問い合わせ先 市税務課市民税係 ☎30・6140番、FAX22・1398番

..... 〈 広 告 欄 〉

総合住宅リフォーム

住まいのことなら何でもおまかせ!!

屋根・外装 塗装 月々5,000円～（ローン有）

（株）三共

【本社】彦根市和田町41-11
【支店】近江八幡市十王町339-6-102

☎0120-272-852

㈱三共は、京都サンガF.C.のオフィシャルスポンサーです

募集します
彦根市男女共同参画地域推進員

活動内容 市民、事業者、自治会など、彦根市と連携しながら、彦根市が行う男女共同参画出前講座のPRや支援をはじめ地域などで取り組まれる男女共同参画活動を支援していただきます。情報交換を行うための月1回程度の会議にも出席いただきます。

任期 4月1日～平成28年3月31日

対象 市内在住の20歳以上で、男女共同参画の推進に意欲のある人

※国家公務員・地方公務員は応募できません。

定員 7人（定員を超えた場合は選考）

報酬 月額1万円（予定）

申込期限 3月7日(金)（必着）

申込・問い合わせ先 市人権政策課 ☎30-6113、FAX24-8577 ※同課などにある応募用紙に必要事項を書いて、申し込んでください。応募用紙は彦根市ホームページからダウンロードもできます。



国民年金保険料の免除
申請ができる対象期間
が拡大されます

彦根年金事務所

国民年金は、所得が少ないときや失業により、保険料を納付することが経済的に困難な場合、保険料の免除を申請することができま

す。4月からは、過去2年1か月の免除申請ができるようになります。

これまで、過去分の国民年金保険料の免除（※）が受けられる期間は、申請の直前の7月（学生納付特例は直前の4月）までの1年以内でした。4月からは、申請時点の2年1か月前の月分まで申請できるようになります。

例えば、申請時点が平成26年4月だとすると、平成24年3月分まで申請ができます。※免除 全額免除、一部免除（4分の3、2分の1、4分の1）、若年者納付猶予、学生納付特例のことです。

失業などの特例免除の
対象期間も拡大されます

災害・失業などを理由とした免除（特例免除）は、これまで、申請時点の年度または前年度に災害・失業などの理由

があることが条件となっていました。

4月からは、災害・失業などがあつた前月から、災害・失業などがあつた年の翌々年6月までの期間について、特例免除の申請ができるようになります。（3月以前にあつた災害・失業も対象となりますが、過去の審査の対象期間は2年1か月前までです）

例えば、災害・失業などがあつたのが平成25年4月だったとすると、平成25年3月から平成27年6月までの期間について、特例免除の申請ができます。

申請方法 市保険年金課、支所、各出張所、彦根年金事務所に申請してください。

過去分の申請をするときは、対応する前年所得に対して審査があるため、所得に関する資料などが必要になる場合があります。詳しく



年金額を増やせます
付加年金保険料の納付

彦根年金事務所

くはお問い合わせください。問い合わせ先 彦根年金事務所（外町）国民年金課 ☎23・1114番、FAX23・9038番

国民年金は、定額保険料（月額1万5,040円）に、付加年金保険料（月額4,000円）を上乗せして納付することで、より多くの年金額を将来受給することができます。

例えば、付加年金保険料を1年間納めた場合、年額2,400円（200円×12か月）の年金額を「付加年金」として、将来受給することができます。

注意点

▼農業者年金加入者は、希望の有無にかかわらず、付加年金保険料を納めなければなりません。

▼国民年金基金の加入者は、付加年金保険料を納めることができます。

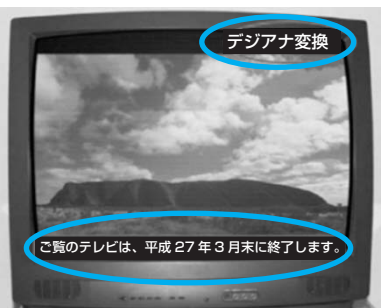
※これらの条件は、制度改正で変更する場合があります。問い合わせ先 彦根年金事務所

デジアナ変換サービス
が終了します

総務省

ケーブルテレビのデジアナ変換（※）サービスは、平成27年3月末までに終了します。テレビの右上に「デジアナ変換」と告知ロゴが表示されている場合は、デジアナ変換サービスによりテレビを視聴しています。

※デジアナ変換 デジタルの電波をアナログに変換し、アナログテレビでも地デジが暫定的に見られるように



▶告知イメージ例（テロップ、ロゴ）※テロップ、ロゴなどが表示されない場合があります

と、総務省がケーブルテレビ会社などに、平成27年3月末までの期間で実施するよう要請したサービスです。

デジアナ変換サービス終了後、引き続き地上デジタル放送をご覧いただくために、次の地デジの準備をお願いします。詳しくはお問い合わせください。

地デジの準備方法

▼地上デジタルテレビに買い替える

▼地デジチューナーを購入する

▼ご覧のケーブルテレビ事業者と契約する

ケーブルテレビのSTB（セット・トップ・ボックス：デジタルチューナー）を設置し、今使っているアナログテレビに接続して視聴する（事業者によっては契約できない場合があります）

問い合わせ先 総務省地デジコールセンター（受付時間 午前9時～午後6時） ☎0570-07-0101番

※IP電話などを使用して、ナビダイヤルがつながらない場合は、☎03-4334-1111番にお願いします。

はーとふるメッセージ 2013

特選作品 紹介

1

表彰式

皆さんから人権の尊重をテーマにした作品を広く募集したところ、作文265点、標語382点、ポスター283点の応募をいただきました。審査の結果、次のとおり入賞作品が選ばれました。

各部門で特選となった作品をシリーズで紹介します。

作文部門 特選6点、入選12点
標語部門 特選6点、入選12点
ポスター部門 特選6点、入選12点

日時 2月23日(日) 午後2時30分
 場所 市役所1階ロビー
入賞作品展 入賞作品54点を展示
 日時 2月24日(月)～3月7日(金)
 午前8時30分～午後5時15分
 (最終日は午後4時まで)
 場所 市役所1階ロビー
問い合わせ先 困人権政策課 ☎30・6115番、FAX24・8577番

標語・小学生の部

あったかい
みんなのこころ
いいきもち

かわけ 小春さん(城東小学校1年)

標語・中学生の部

あいさつで
みんなの心に
笑顔咲く

ふじい 涼花さん(彦根中学校1年)



入賞作品を展示しませんか

作品に込められたメッセージが、さらに多くの皆さんに伝えられることを願って、作文・標語・ポスターの入賞作品を啓発パネルにして、無料で貸し出しをしています。

心がほっとなごんだり、はっと気づかされたり、心温まるメッセージがいっぱいの啓発パネルです。

パネルは1枚から借りられます。家庭、地域、職場などで活用してください。

問い合わせ先 困人権政策課



ポスター・小学生の部



おかざき 莉彩奈さん(城西小学校1年)

ポスター・中学生の部



まつしま 桃子さん(南中学校2年)

第50回(平成26年度) 市民文芸作品

〈対象〉市内や近隣市町(米原市、豊郷町、甲良町、多賀町、愛荘町、東近江市)に在住、または市内に在勤・在学の人、または市内の文芸団体に所属している人 ※中学生以下は応募できません。

〈募集部門〉俳句 1人3句以内、短歌 1人3首以内、川柳 1人3句以内、冠句 冠題「光さす」「声はすむ」「ネーミング」合わせて1人3句以内、詩 1人2編以内(1編につき原稿用紙2枚以内)、随筆・評論 1人1編(同5枚以内)、小説 1人1編(同20枚以上50枚以内) ※応募は募集要項をご確認ください。

〈募集要項設置場所〉総合案内(市役所1階)、各地区公民館、支所、各出張所、ひこね市文化プラザ、みずほ文化センター、高宮地域文化センター、市民会館、市立図書館、市民体育センター、俳遊館ほか 〈その他〉審査結果通知用として、80円切手を同封してください。(応募者1人につき1枚) 〈応募期間〉3月1日(土)～4月11日(金) 〈応募・問い合わせ先〉 困教育委員会 文化振興室「市民文芸作品」

ウイズ10周年記念講座 プロに学ぶ料理教室



〈内容〉いろいろな種類のマフィン(お菓子の一種)作りをプロから学びます。〈日時〉3月3日(月) 午前10時～正午

〈場所〉 困男女共同参画センター「ウイズ」(平田町) 調理実習室 〈対象〉市内に在住・在勤・在学の人 〈費用〉1、500円(受講料、材料費を含む)

〈定員〉16人(先着順) 〈申込期間〉2月15日(土)～同28日(金)

〈持ち物〉エプロン、三角巾、ふきん2枚 〈託児〉1人1回200円 ※0歳～就学前(要予約) 〈申込・問い合わせ先〉 困男女共同参画センター「ウイズ」 ☎・FAX24・3529番 ※電話、FAX、または直接窓口で申し込んでください。

偉大なる、しゅららぼん カロム選手権大会

〈内容〉映画「偉大なる、しゅららぼん」の大部分が、市内で撮影されたことにちなんで、劇中に登場するカロムの大会を実施します。〈日時〉3月9日(日) 午前10時～午後2時(予定) 〈場所〉西中学校(金亀町) 体育館 〈費用〉無料

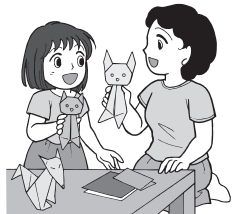
〈定員〉ダブルスのみ 96組(192人)(先着順) 〈申込期限〉2月28日(金) 〈試合方法〉予選、決勝ともリーグ戦(総当たり戦) 〈その他〉参加賞として「偉大なる、しゅららぼん」の関連商品をお渡しします。

〈申込・問い合わせ先〉 ひこね街の駅「戦国丸」 ☎・FAX27・5058番 ※2人1組で申し込んでください。

〈内容〉老若男女を問わず、誰でも気軽に参加できます。

〈日時〉▼火曜教室 3月11日～4月15日(毎週火曜日) 全6回 午後コース(午後1時30分～同4時30分) ▼木曜教室 3月13日～4月17日(毎週木曜日)

初心者向き 健康ボウリング教室



〈内容〉ひこにゃん、くまモンなどのキャラクターをモチーフにして、折り紙を作ったり、モビール(飾りの一種)を作ったりします。〈日時〉3月16日(日) 午後1時30分～同3時30分

〈場所〉市立図書館(尾

彦根市民活動助成金事業 キャラクター折り紙を作ろう

全6回) 午前コース(午前9時30分～午後0時30分)、午後コース(午後1時30分～同4時30分)、夜間コース(午後7時～同10時)

〈場所〉愛知川ボウル(愛荘町長野) 〈定員〉火曜教室 36人、木曜教室 各コース42人 ※いずれも先着順 〈費用〉2千円(全6回分。ゲーム代、賃靴代、教材費、保険料含む) 〈申込・問い合わせ先〉日本プロボウリング協会(加門さん) ☎080・8505・6686番(午前8時～午後10時)、FAX0749・42・4454番

彦根市水泳連盟 水泳教室

〈対象〉4歳～中学生 〈日時〉4月6日(日)～平成27年3月28日(土)(毎月第1・3日曜日、第2・4土曜日 全48回) 午前8時45分～同10時

〈場所〉甲良町保健福祉センター温水プール(甲良町在土) 〈定員〉20人程度(先着順) 〈費用〉年会費5千円、月謝5千円

〈申込開始日〉3月2日(日) 午前9時～同10時30分

〈申込・問い合わせ先〉彦根市水泳連盟(上野さん) ☎22・7862番 ※印鑑、年会費、月謝(4月分)を持って、申込受付日に甲良町保健福祉センター温水プールにお越しください。



話題のひろば

彦根仏壇の技術を教わる 城北小の製作体験

1月21日、城北小学校（松原町）で、伝統産業への理解を深めようと、4年生 44 人が彦根仏壇作りに携わる伝統工芸士などから指導を受け、仏壇の技術を使った製作体験をしました。

彦根仏壇事業協同組合会員が、彦根仏壇の製作の流れや歴史などを説明した後、児童は、金箔押、鋳金具作り、蒔絵の3グループに分かれて体験。蒔絵では、黒色の板に樹液を使い花や鳥などの絵を描き、金粉をまぶした後、余分な金粉を綿などで落とすと、金色をした図柄が浮かび上がりました。

児童は「筆をまっすぐにして、線をしっかり書きました。家で飾ります」と話し、出来栄に満足そうでした。



指先とスプーンで餡を椿に 平田小が和菓子作り体験

児童は「家でクッキーを作ったことはあるけれど、和菓子を作るのは初めてです」と自作の和菓子を頼張りながら、笑顔で話しました。

1月23日、平田小学校（平田町）で、米作りの体験学習の一環として、5年生45人が和菓子作りを体験しました。

児童は、市内の和菓子店の職人だった講師から指導を受け、ピンポン玉よりやや大きめに丸めた餡を、指先とスプーンを使って形を整えていき、椿をイメージした和菓子を作りました。



グリーンピアひこねで みそ作り体験

2月1日、グリーンピアひこね（清崎町）で、地域で採れた食材の加工を通して、地産池消や伝統食を次世代に伝えようと、みそ作り体験が行われました。

参加した親子連れなど 25 人は、講師の指導で、ビニール袋に入れたゆで大豆を手やすりこぎで叩いたり押ししたりして潰しました。

その後、こうじと塩を入れて混ぜて丸め、容器の底に敷き詰めていきました。みそは9月頃に来上る予定です。



6.6m の恵方巻き作りに挑戦 荒神っ子クラブ

完成した恵方巻きの長さは6.6m。約20mずつに切り分けられた巻き寿司を、児童はおいしそうに頬張っていました。

2月1日、囲荒神山自然の家（日夏町）で、湖東定住自立圏事業の一環として、子どもが昔ながらの風習に親しむため、節分を前に恵方巻き作りに挑戦しました。

参加した小学4、5年生14人は、キュウリや卵焼きなどの具材を順番に乗せた後、「せーの」のかけ声に合わせて、巻き上げていきました。

話題のひろば



「想像力が大切」 防災教育アドバイザー講演会

庄野さんは「実効性のある訓練を計画的に行うことや、学校だけでなく、地域の人と連携してする必要がります」と話し、「阪神・淡路大震災から何も学んでいなかった。他人事だと思わずに、想像力が大切です」と強調しました。

1月10日、彦根市実践的防災教育総合支援事業の一環として、城南小学校（西今町）で、防災教育アドバイザー講演会が行われ、市内の教職員ら84人が参加し、熱心に聞き入りました。



1月11日、彦根城大手前公園（金亀町）で、消防団員や消防職員ら約 520 人、消防車両 32 台、バイク 16 台が参加した、彦根市消防出初式が行われました。彦根鳥保存会が、約6メートルのはしごを使って「火の見」「一本大の字」「鶯の谷渡り」など 10 数種類の技を披露すると、観客から大きな歓声が上がりました。

近江高校吹奏楽部 56 人が初参加し、行進などの演奏やダンスをしたほか、市内の園児らによる「幼年消防クラブ演技」の後は、内堀への一斉放水もありました。

勇壮な鶯の技を披露 彦根市消防出初式

郷土の偉人に学ぶ くすのきセンターで記念講演

宮崎さんは、現地の大学で医学を学んだ後、第二次世界大戦中に先住民を含む地域住民を診療するなどしました。

1月11日、くすのきセンター（八坂町）で、同センターの竣工を記念して講演があり、約 200 人が参加しました。

講師はカナダの日系移民を研究している齊藤徳博さん。齊藤さんは、明治32年に彦根市から同国に渡った医師の宮崎政次郎さんを紹介。



1月17日、原八幡神社（原町）の隣にある「かくみや庵」で、伝統や文化を大切にすることを育もうと、鳥居本中学校（鳥居本町）の3年生 26 人が茶道体験をしました。

講師に作法を教わった後、生徒がデザインし、業者が作った和菓子を食べたり、作陶や絵付けをした自作の抹茶茶碗を用いて、抹茶を味わったりしました。

生徒は「苦かったですが、おいしかったです」と笑顔でした。

自作の抹茶茶碗で味わう 鳥居本中の茶道体験

彦根市立図書館
 ☎22-0649 FAX26-0300

※駐車場での駐車時間は、1か所当たり30～40分間です。

3月		
1日(土)	宮田町山田神社 J A 東びわこ鳥居本支店駐車場	11:00 13:20
	鳥居本町高根団地	14:10
4日(火)	小野こまち会館	15:00
	太平団地	13:20
	東山会館	14:10
	湖上平団地堤医院前	15:00
5日(水)	葛籠町公民館	13:30
	高宮地域文化センター	14:20
	B S アパート2号棟	15:10
6日(木)	清崎町ばんば	13:20
	J A 東びわこ本店前駐車場	14:10
	河瀬地区公民館	15:00
7日(金)	多景保育園横	13:20
	長曾根町・エクセレントヒルズ彦根	14:10
	彦根ニュータウン中央部	15:00
11日(火)	楡公民館	13:30
	亀山出張所	14:20
	人権・福祉交流会館	15:10
12日(水)	鳥居本地区公民館	11:00
	小泉町百貨卸センター駐車場(東側)	13:20
	東沼波町秋葉神社	14:10
	旭森地区公民館	15:00
13日(木)	J A 東びわこ種子センター	13:20
	滋賀観光バス彦根営業所	14:10
	ローソン彦根外町店駐車場	15:00
14日(金)	清崎町浄宗寺	13:30
	亀山ニュータウン	14:20
	日夏ニュータウン第2期集会所前	15:10
18日(火)	開出今菅原神社	13:20
	蔵の町団地中央	14:10
	開出今第2団地(市立病院前)	15:00
19日(水)	平田町大沢高岸B公園	11:00
	西今町松田団地	13:20
	西今町伊庭団地	14:10
	若葉小学校東門	15:00
20日(木)	稲里町公民館	13:30
	稲枝地区公民館	14:20
	稲枝駅前	15:10
22日(土)	千鳥ヶ丘会館	13:15
	岡町東光寺	14:00
	平田町明照寺前	14:50
25日(火)	大藪町農業倉庫	13:20
	下後三条説教場	14:10
	中藪一丁目白山神社	15:00
26日(水)	新海町公民館	13:30
	本田附町公民館	14:20
	本庄町公民館	15:10
28日(金)	普光寺町(東ノ辻広場)	11:00
	彦富町公民館	13:10
	金沢町公民館	14:00
	港屋駐車場東	14:50

図書館休館日 3日(月)、10日(月)、17日(月)、21日(金・祝)、
 (3月) 24日(月)、27日(木)、31日(月)

彦根市事業公社
 ☎23-4135 FAX23-4134

※臨時の収集は、早めにお申し込みください。
 (臨時の収集は、原則として毎週火・金曜日です)
 ※収集の状況によって、収集日は3日程度前後
 することがありますが、ご了承ください。

3月		
3日(月)	野田山、三津、本町一丁目、本町二丁目、本町三丁目、銀座、中央(第1・4部)、芹橋一丁目、芹橋二丁目(河原二丁目一部を含む)、松原一丁目、松原二丁目、松原(四ツ川)、西今(松田団地)、平田(大沢)	
4日(火)	野田山、海瀬、幸、芹、安清、三津屋、野瀬、西今、西今(伊庭団地)、須越	
5日(水)	里根、外、城町一丁目、城町二丁目、栄町一丁目、池州、野田山、八坂、須越、西今、開出今(蔵の町団地)、八坂東団地、正法寺、幸	
6日(木)	地藏、小泉(開出)、山之脇、芹川(北・南・大仏・千鳥ヶ丘)、宇尾、竹ヶ鼻、開出今(蔵の町団地)、八坂東団地、里根、外、開出今、	
7日(金)	地藏、地藏(湖上平団地)、原(原西団地)、後三条(上・下)、開出今、甘呂、岡、東沼波(サニー団地)、橋向	
10日(月)	大橋、元岡、沼波、正法寺(太平団地)、西沼波(東部)、中央(第2・3部)、大東、錦(第1部)、京町一丁目、京町二丁目、京町三丁目、甘呂、清崎(東・西・清崎団地)、開出今(1部)、八坂北、地藏	
11日(火)	城町二丁目、栄町二丁目、正法寺(太平団地)、馬場一丁目、馬場二丁目、八坂北、開出今(1部)、日夏、長曾根	
12日(水)	和田、佐和、小泉、戸賀、長曾根南、京町一丁目、京町二丁目、京町三丁目、大東、錦、中央、大藪、日夏、賀田山(大山・小山・茂賀・小田部)	
13日(木)	新、芹中、小泉、平田(南・中)、中藪、日夏、金沢(林・中下・長江)、田原、金田、石寺(上・下)、上岡部、下岡部、出路	
14日(金)	田附、東沼波、稲枝(西・東)、服部、金沢(金沢団地)、彦富、肥田、稲部(南)、彦富(笹田団地)、野良田、金亀、尾末、中藪、元、船、旭、佐和	
17日(月)	平田(北・西)、岡、上稲葉、下稲葉、本庄、普光寺、薩摩、稲部(稲部)、金沢(金沢団地)、肥田(西肥田)、稲部(東)、彦富(笹田団地を除く)、鳥居本地区	
18日(火)	新海、南三ツ谷、甲崎、東沼波、西沼波、古沢(佐和山東・佐和山西)、柳川、上西川、下西川、彦富、西沼波(出屋敷)、大堀、鳥居本地区	
19日(水)	柳川、上西川、下西川、稲部(稲部)、稲里、東沼波、西沼波(本郷住宅)、大堀、太堂、千尋、肥田(西肥田を除く)、古沢(東山・松縄手・沢・駅東・三ノ丸)、鳥居本地区	
20日(木)	錦(第2・3部)、河原一丁目、河原二丁目、河原三丁目、楡、安食中、鳥居本地区	
24日(月)	錦(第2・3部)、河原一丁目、河原二丁目、河原三丁目、河瀬地区(極楽寺・辻堂・南川瀬・川瀬馬場)	
25日(火)	高宮地区、河瀬地区(蓮台寺・堀・森堂・南川瀬・川瀬馬場)	
26日(水)	高宮地区、河瀬地区(広野・金剛寺)	
27日(木)	高宮地区、河瀬地区(広野・金剛寺)	
28日(金)	高宮地区、河瀬地区(広野・犬方・出町・葛籠)	
31日(月)	高宮地区、河瀬地区(広野・犬方・出町・葛籠・法士)	

※特に記載のないときは、事前申込は不要で、費用は無料です。

行 事 名	日 時	場 所	内 容 ・ 問 い 合 わ せ 先 等
木造住宅を悩ますシロアリ～人に優しい駆除の方法～	2月22日(土) 13:30～16:30 (受付13:10～)	彦根勤労福祉会館 (大東町)	古民家に長く住み続けるために、木造建築を悩ますシロアリの駆除方法と、環境に優しい社会の実現を目指す講演会を行います。 費用:500円 一般社団法人古民家再生協会滋賀(石川さん) ☎090-8577-7851
ひなまつりのいっど	3月1日(土) 14:00～15:30	市立図書館 (尾末町)	ひなまつりにちなんだお話と工作をします。 対象:4歳以上の子どもと保護者 定員:25組(先着順) 申込:電話か市立図書館の窓口で申し込んでください。 申込開始日:2月20日(休) 10:00～ 持ち物:はさみ、のり ひこね児童図書研究グループ・市立図書館
絵本を楽しむいっど	3月8日(土) 14:00～	市立図書館 (尾末町) ☎22-0649 FAX26-0300	絵本の読み聞かせ、手遊びなどテーマに沿って本を紹介します。 ひこね児童図書研究グループ
むかしばなしを聞くいっど	3月15日(土) 14:00～		昔話などを「語り」でします。 彦根おはなしを語る会
おひざでだっこのおはなし会	3月19日(水) 11:00～		絵本、わらべうた、手遊び 彦根の図書館を考える会
市民公開講座 ～がんと生活～ 「おいしく食べる工夫・使える制度あれこれ」	3月4日(火) 14:00～15:30 (受付13:45～)	くすのきセンター (八坂町) (市立病院敷地内)	市立病院の管理栄養士と社会福祉士が、がんの療養生活についてアドバイスをします。 定員:80人(先着順) 申込方法:電話、FAX、Eメールで申し込んでください。 申込期間:2月17日(月)～3月3日(月) その他:市立病院の駐車場をご利用ください。 市立病院医事課公開講座担当係 ☎22-6050 (内線1252)、FAX22-6093、 Eメール gansoudan@municipal-hp.hikone.shiga.jp
「住み慣れたまちで安心して最期を迎える」住民のつどい	3月8日(土) 13:30～16:15	ひこね燦ぱれす (小泉町) 多目的ホール	在宅での看取りについての認識を深め、自らが望む場で最期を迎えられる地域をつくるため、映画上映と看取りの介護体験の発表、エンディングノート(※)の作成をします。 ※エンディングノート 人生の最期を迎えるにあたり、医療や介護、葬儀の希望など、自身の思いや希望を家族などに伝え残すためのノート 定員:300人 圓湖東健康福祉事務所☎21-0283、FAX26-7540
福祉用具展示相談会 in ひこね	3月15日(土) 10:00～16:00	ビバシティ彦根 (竹ヶ鼻町)	車いすや歩行車、ベッドなどの福祉用具を「見て、触れて、体験」することができます。理学療法士、作業療法士、用具メーカーの担当者に、福祉用具の選び方などの相談ができます。一般向けに「やさしい排泄(はいせつ)講座～排泄用具の選び方、使い方」、専門職向けに「シーティング(車いす上の姿勢)講座」も行います。 滋賀県社会福祉協議会福祉用具センター ☎077-567-3907、FAX077-567-3967

第29回 彦根市男女共同参画フォーラム

忘れないで『言葉の想い』！
残していこう、未来へ！

家庭で、地域で、いつでもどこでも「男女がともに輝く共同参画社会」を築くためのきっかけ作りとなるようなフォーラムです。参加は無料です。気軽にお越しください。

日時 3月2日(日) 午後1時20分～同3時30分(開場 同1時)

場所 ひこね市文化プラザ(野瀬町)メッセホール

内容

▼寸劇「言葉銀行へようこそーPar-t2」

出演 彦根市男女共同参画フォーラム実行委員

▼講演「ツキを呼ぶ魔法の言葉」

講師 五日市剛さん


講師プロフィール 昭和39年岩手県生まれ。大学院修了後、米国の大学に留学。企業で勤務したのち独立。著書に学生時代の体験などをまとめた『ツキを呼ぶ魔法の言葉』など

申込期間 2月15日(土)～3月1日(土)

託児 0歳～就学前(要予約)

その他 手話通訳があります。

申込・問い合わせ先 両男女共同参画センター「ウィズ」☎・FAX24・3529番 ※電話、FAX、または直接窓口で申し込んでください。



※特に記載のないときは、事前申込は不要で、費用は無料です。

相 談 名	日 時	場 所	内 容 ・ 問 い 合 わ せ 先 等
保険料土曜納付相談	3月1日(土) 8：30～12：00	囲 保 険 料 課 (市 役 所 1 階)	毎月1回、土曜日に相談窓口を設けて、国民健康保険料、介護保険料および後期高齢者医療保険料の納付についての相談に応じます。
高齢者・障がい者 なんでも相談会	3月1日(土) 13：30～16：30	囲障害者福祉センター (平 田 町)	高齢者、障害者、その家族などを対象に、生活で困っていることや将来の不安について、弁護士、司法書士、社会福祉士、精神保健福祉士などが相談に応じます。 彦根市社会福祉協議会☎22-2821、FAX22-2841
人権なんでも相談	3月5日(木)・同19日(木) 13：00～15：00	相 談 室 (市 役 所 1 階)	いじめ、あらゆる差別など、人権に関する相談に人権擁護委員が応じます。 囲人権政策課☎30-6115、FAX24-8577
司法書士 無料法律相談	3月5日(木)・同19日(木) 18：30～20：30 3月15日(土) 9：30～12：30	彦 根 勤 労 福 祉 会 館 (大 東 町) 2 階 研 修 室	サラ金、クレジット、少額裁判などの法律相談に応じます。 (3週間前から予約受付) 1人 45 分 司法書士総合相談センター彦根☎077-527-5576
労働法律相談	3月7日(金) 18：30～20：00	ひ こ ね 燦 ぱ れ す (小 泉 町)	職場における悩み事、仕事上困難な問題について、弁護士が相談に応じます。電話による予約制 (2月18日(火)9：00から先着3人) ※月曜日は休館
行政相談委員による 行政相談	3月10日(月) 13：00～15：00	囲まちづくり推進室 (市 役 所 1 階) ☎30-6117 FAX22-1398	国・県・市などに対する苦情や意見・要望に関する相談に応じます。 ※市内在住、在勤者に限定
ひきこもり相談	3月13日(木) 13：00～15：00	彦 根 保 健 所 (和 田 町) ☎22-1770 FAX26-7540	おおむね 16 歳以上で、対人関係を持てなかったり、社会からひきこもりがちになって悩んでいる人や、その家族の相談に医師や保健師が応じます。(予約制)
こころの健康相談	3月20日(木) 13：30～15：30		心の健康に不安を持つ本人や家族から、困っていることや生活の様子などを聞き、必要に応じて医学的指導、医療機関や施設の紹介などをします。(予約制)
アルコール相談	3月27日(木) 14：00～16：30		アルコール依存症などの問題について、本人や家族の相談に精神科医師、保健師が応じます。(予約制)
行政書士無料相談会 相続手続相談	3月14日(金) 13：00～15：00	囲まちづくり推進室 (市 役 所 1 階) ☎30-6117 FAX22-1398	相続に関する手続き (遺言書の作成、遺産分割に関することなど) の相談に応じます。電話による予約制 (3月5日(火)8：30から) ※市内在住、在勤者に限定
日曜納税相談	3月16日(日) 10：00～16：00	囲 納 税 課 (市 役 所 2 階) ☎30-6109	毎月1回、日曜納税相談窓口を設けて、市税の納付についての相談に応じます。
登記 表示登記相談	3月20日(木) 13：00～16：00	囲まちづくり推進室 (市 役 所 1 階) ☎30-6117 FAX22-1398	相続・売買登記、土地の分筆・合筆、建物登記などの相談に応じます。電話による予約制 (3月12日(火)8：30 から先着 6 人) ※市内在住、在勤者に限定
滋賀弁護士会 法律相談	3月28日(金) 13：00～16：00		電話による予約制 (3月19日(火)8：30から先着 6 人) 担当弁護士がすでに申込者と利害関係がある人の相談を受けている場合などは、相談が受けられないことがあります。 相談料：1回 (30 分) 5,250 円 (相談日にお支払いください) ※市内在住、在勤者に限定
子どもと親の悩みの 相談電話	毎週月・水曜日(祝日は除く) 14：00～17：00	囲 教 育 研 究 所 ☎23-7867	悩みを抱える子どもからの相談、子育てで悩んでいる保護者や家族からの相談に応じます。(電話相談)
全国共通人権相談ダイヤル みんなの人権110番	毎週月～金曜日 (祝日は除く) 8：30～17：15	☎0570-003-110 (相談専用電話)	さまざまな人権問題についての相談を受け付ける相談電話です。電話は最寄りの法務局につながります。
子ども・家庭相談	毎週月～金曜日 (祝日は除く) 8：30～17：15	囲 家 庭 児 童 相 談 室 (囲 福 祉 セ ン タ ー) ☎23-7838 FAX26-1768	子どものことをはじめとする家庭内の悩み (育児不安、児童虐待、ドメスティック・バイオレンスなど) について、相談に応じます。
消費生活相談	毎週月～金曜日 (祝日は除く) 9：00～12：00 13：00～16：15	囲 生 活 環 境 課 消費生活相談窓口 (市 役 所 1 階) ☎30-6144	多重債務問題や架空請求への対処、悪質商法の被害、クーリング・オフの方法など、消費生活や契約のトラブルに関する相談に応じます。
あなたの命を救いたい いのちと暮らしの 相談ナビ	http://lifelink-db.org/ ▶QRコードを撮影してください。 		
			過労や借金、いじめや生活苦、メンタルヘルスなどさまざまな問題に関する支援策や相談窓口 (彦根市の窓口含む) が、簡単に検索できるWEBサイトです。 囲障害福祉課☎27-9981、FAX26-1767

※特に記載のないときは、事前申込は不要で、費用は無料です。

相 談 名	日 時	場 所	内 容 ・ 問 い 合 わ せ 先 等
いじめ相談 ほっとライン	毎週月～金曜日 (祝日は除く) 9：00～17：00	学 校 支 援 室 (囲 教 育 委 員 会 学 校 教 育 課 内) ☎24-7977	いじめの悩み、ご相談ください。苦しい現状から立ち直れるよう、教育現場の経験者や臨床心理士が相談に応じます。 ※匿名可。家族からの相談も受け付けます。
こころんだいやる	9：00～21：00	囲 子 ども ・ 子 育 て 応 援 セ ン タ ー (滋 賀 県 庁 東 館 3 階) (大 津 市) ☎077-524-2030 FAX077-528-4855	おおむね30歳までの青少年やその保護者が抱える悩みや不安 (育児、友人関係、親との関係、いじめ、不登校、非行、虐待、進路など) の相談に応じています。必要に応じて面接もできます。(予約制、面接時間 10：00～17：00)
交通事故相談	毎週火・木曜日 9：00～12：00 13：00～16：00	湖 東 合 同 庁 舎 2 階 (元 町)	被害者・加害者を問わず、専門の相談員が相談に応じます。電話による相談にも応じます。(祝日を除く月～金曜日) 県立交通事故相談所彦根分室☎27-2230
心配ごと相談所	毎週水・金曜日 (祝日は除く) 13：00～16：00	囲 福 祉 セ ン タ ー 別 館 2 階 相 談 室	仕事のこと、家族のこと、地域のことなど、困りごとの相談に応じます。 彦根市社会福祉協議会☎22-2821、FAX22-2841
多言語電話相談	毎週水・木・金曜日 (祝日は除く) 10：00～12：30 13：30～16：00	☎27-2400 (相談専用電話)	市役所などでの手続き、生活の中で困ったことなどの相談に、3つの言語で応じます。 水曜日＝英語、木曜日＝ポルトガル語、金曜日＝中国語
ウィズ相談室 総合相談	毎週水・木・金曜日 13：00～16：00	囲 男 女 共 同 参 画 セ ン タ ー 「ウィズ」 (囲 福 祉 セ ン タ ー 前) 相談専用ダイヤル ☎21-5757	女性、男性を問わず、心の悩み、夫婦・家族関係、職場の人間関係 (セクハラなど)、子どもに関することなど、さまざまな相談に応じます。
ウィズ相談室 専門相談	法律相談 毎月第3月曜日午後 こころの悩み相談 毎月第1月曜日午後		専門相談は、総合相談を受けたあとで、必要な人のみ予約できます。 「法律相談」では弁護士が、「こころの悩み相談」では臨床心理士が相談に応じます。

開設しました 街中（まちなか）サロン

知的障害や発達障害のある人やその保護者など、誰でも集える場所です。
自分自身や家族、教育のことなど、何でも自由に話したり、聞いたりするために、開設しました。利用は無料です。お越しください。

日時 第2水曜日、第4土曜日の月2回
10：00～14：30 (出入り自由)
場所 川地工務店「minto」(長曽根南町 468-5)
問い合わせ先 NPO 法人彦根育成会 ☎ 24-8624、
FAX26-1747



「自助・友愛」を校訓に「きびしく・やさしく・たくましく」を子どもの目標として、日々の教育活動に取り組んでいます。
地域学習として、彦根城や玄宮園のことを調べて観光客にガイドしたり、「小江戸彦根の城まつりパレード」にマーチングバンドで出場したりしています。さらに、井伊直弼の生き方に学び、日々の生活を振り返る「自分をきたえる日」の取り組みも続けています。
卒業までに約150編の詩や名文を覚えたり、琵琶湖1周分に相当する距離のランニングをしたりしています。これら一つ一つの活動の積み上げを大事にしています。

問い合わせ先 囲教育委員会学校教育課 ☎ 24・7973番、
FAX 23・9190番



▲詩の暗唱



▲小江戸彦根の城まつりパレード



▲彦根城ボランティアガイド

ウチの校風

市立学校紹介

9



健康だより

☎健康推進課(八坂町 市立病院敷地内・
くすのきセンター2階)
☎24-0816、FAX24-5870

すくすく ベイビー



古瀬 湊一ちゃん
(南川瀬町)



田中 琉生ちゃん
(宇尾町)



米倉 玄ちゃん
(東沼波町)

平成26年1月から、☎健康推進課が「くすのきセンター(八坂町 1900-4、市立病院の敷地内)」に移転しました。各サービスをご利用の際は、会場をご確認のうえ、お越しください。

赤ちゃんサロン

子育てに関する情報交換や、友だちづくり

日時 3月4日(火)
9:45~11:30
(受付 9:30~9:45)

場所 ☎子どもセンター多目的室
対象 市内に住民登録のある2~6か月児とその保護者
持ち物 母子健康手帳、バスタオル

乳幼児個別相談

☆母子健康手帳をお持ちください

日時 3月13日(木)、同27日(木)
9:30~11:00

場所 くすのきセンター1階
※栄養士に相談できる日は、3月27日(木)です。

日時 3月25日(火)
9:30~11:00
場所 人権・福祉交流会館

日時 3月28日(金)
9:30~11:00
場所 東山会館

離乳食教室

~1日2回食に進みましょう~
栄養士の話、離乳食の試食など
※参加は1人1回限りです。

日時 3月7日(金)
9:45~11:30
(受付 9:30~9:45)
場所 くすのきセンター2階
対象 市内に住民登録のある7~8か月児とその保護者
持ち物 母子健康手帳

3月の乳幼児健康診査

※対象児の生年月日をご確認のうえ、お越しください。
※該当月に来られない場合は、ご連絡ください。

場所 くすのきセンター1階
受付時間 13:00~14:00

健診名	実施日	対象
4か月児	11日(火)	平成25年11月1日~11月15日生
	18日(火)	平成25年11月16日~11月30日生
10か月児	12日(水)	平成25年5月1日~5月15日生
	19日(水)	平成25年5月16日~5月31日生

場所 くすのきセンター1階
受付時間 13:00~14:00

1歳6か月児	7日(金)	平成24年8月1日~8月15日生
	14日(金)	平成24年8月16日~8月31日生
2歳6か月児	13日(木)	平成23年8月1日~8月15日生
	20日(木)	平成23年8月16日~8月31日生
3歳6か月児	10日(月)	平成22年8月1日~8月15日生
	17日(月)	平成22年8月16日~8月31日生

対象 主に亀山・稲枝地区の児
場所 南老人福祉センター(稲枝支所の北隣・田原町)
受付時間 13:30~14:00

4か月児	26日(水)	平成25年11月1日~11月30日生
10か月児	26日(水)	平成25年5月1日~5月31日生

※4か月児健診以外は、個人通知はありませんので「すくすく手帳」で内容・持ち物をご確認ください。

※1歳6か月児健診は仕上げみがき用歯ブラシをお持ちください。

※2歳6か月児健診は歯ブラシとコップをお持ちください。問診票に「ささやき声検査」の結果をご記入ください。

※3歳6か月児健診では、検尿があります。朝一番の尿を、きれいに洗ったビンなどに入れてお持ちください。

パパママ学級

赤ちゃんのお世話(お風呂、おむつ交換、だっこの仕方)や交流会をします。

日時 3月8日(土)
9:30~12:00
(受付 9:15~9:30)

場所 くすのきセンター1階
対象 市内に住民登録のある妊娠24週以降の夫婦
定員 18組(申込者多数の場合は、予定日が近い人、第1子の人を優先します)

持ち物 母子健康手帳、父子健康手帳

申込期間 2月17日(月)~同26日(水)
申込方法 ☎健康推進課に電話かFAX。QRコード対応の携帯電話を使って申し込むこともできます。
※託児はありません。



▶パパママ学級の申し込みQRコード



☎健康推進課(八坂町 市立病院敷地内・
くすのきセンター2階)
☎24-0816、FAX24-5870

栄養相談

~春を迎えるための
ダイエットレッスン~

冬場についた脂肪を落としたい人は、この機会に日頃の食生活を見直してみませんか。

日時 3月10日(月)
9:00~10:20~
<予約制、各1人>

場所 くすのきセンター2階
※上記のテーマ・日時以外にも、さまざまな相談を受け付けています。



問い合わせ先 ☎健康推進課

▼定期的接種間隔で接種しない、任意接種となり、同意書が必要となります。決められた接種間隔で予防接種を受けるようにしましょう。

▼平成7年4月2日~平成19年4月1日生まれの人、日本脳炎予防接種の特例対象者です。

日本脳炎は全部で4回接種が必要です。未完了の人は、不足回数分の接種を20歳未満までに受けることができます。

接種履歴を確認し、重複接種がないようご注意ください。接種間隔は医師とご相談ください。

▼予防接種には原則として、保護者の同伴が必要であり、保護者以外の人が同伴する場合は、委任状が必要です。☎健康推進課にご連絡ください。

健康だより



3月1日~同7日は
子どもの予防接種週間

予防接種は、病気に対する抵抗力をつけたり、発病を予防したりするために大切なものです。

母子健康手帳などで接種の記録を確認して、予防接種の説明書を読んで、接種を受けてください。

麻しん風しん第2期(平成19年4月2日から平成20年4月1日生まれの人)、2種混合(ジフテリア・破傷風)第2期(平成13年4月2日から平成14年4月1日生まれの人)の接種期間は3月31日(月)までです。この機会に接種してください。

過去の接種状況などが分からない場合は、☎健康推進課にご連絡ください。

対象 彦根市に住民登録のある人

実施方法 予約制(指定医療機関)

※指定医療機関は、個人に通知している案内や彦根市ホームページなどをご確認ください。

接種費用 無料

※対象年齢内に接種できなかった場合は、有料になります。

その他

▼「滋賀県予防接種広域化事業」により、市外(県内)で予防接種を受ける場合は、事前に☎健康推進課で申請が必要です(申請がないと接種できません)。



自殺予防対策講演会

「あなたの大切な人が
うつになったら」



日時 2月23日(日) 10:30~12:00
(開場 10:00~)

場所 ビバシティ彦根(竹ヶ鼻町) ビバシティホール
講師 石蔵 文信さん(大阪樟蔭女子大学教授)
※申込は不要で、参加は無料です。

問い合わせ先 ☎健康推進課

平成24年の我が国の自殺者数は2万7,858人で、1日に約75人もの尊い命が失われています。

彦根市の年間の自殺者数は、これまで約20人でしたが、平成25年には30人を超えています。

自殺は、健康、経済、仕事などさまざまな問題が複雑に絡まり合って起こる社会的な問題といわれています。

また、自殺を図る人の9割は、その直前にうつ病などにかかっています。

この講演会で、心の病気について学び、予防や早期発見などの対応を図り、一人でも多くの大切な命を守りましょう。

休日窓口を開設します

3月23日(日)、同29日(土)、同30日(日)、4月6日(日) 各日とも 8:30 ~ 12:00

市市民課では、転入・転出・転居による住民異動が多い3・4月に、休日窓口を開設します。

開設日 3月23日(日)、同29日(土)、同30日(日)、
4月6日(日)

開設時間 8:30 ~ 12:00

内容

- ▶ 住民票や戸籍などの各種証明書の発行
- ▶ 転入届や転出届、転居届など住民異動届の受付
- ▶ 戸籍届の受付（受付のみで受理はできません）
- ▶ 印鑑登録の受付と印鑑登録証明書の発行
- ▶ 住民基本台帳カード発行、コンビニ交付サービス申請

※海外からの転入や住民基本台帳カードを利用した転入などは、他市町村などと連携が必要なため、取り扱えない場合があります。



市民課からのお知らせ

3・4月は窓口が混雑します

- 3・4月の月曜日と金曜日は、特に混雑が予想され、待ち時間が長くなります。なるべく他の曜日をご利用ください。
- 毎週木曜日（祝日は除く）は、19:00 まで業務時間を延長しています。（市民課、保険年金課、保険料課、税務課、納税課）

支所、各出張所でもご利用ください

- 支所、各出張所でできること
 - ▶ 印鑑証明書、住民票や戸籍謄抄本などの発行、印鑑登録、住民異動や戸籍の届出など
- 支所、各出張所でできないこと
 - ▶ 休日業務、業務時間の延長
 - ▶ 公的個人認証の電子証明書申請など
- 各出張所でできないこと
 - ▶ 住民基本台帳カード発行申請やコンビニ交付サービス登録など

◆ 支所・出張所 ◆

稲枝支所（田原町 13-1） ☎ 43-2225
鳥居本出張所（鳥居本町 1491-6） ☎ 22-2204
河瀬出張所（森堂町 131） ☎ 28-1001
亀山出張所（賀田山町 278-2） ☎ 28-0022
高宮出張所（高宮町 2311） ☎ 22-3210

住民登録は 正しく行われていますか

住民登録は、氏名・生年月日・性別・住所・世帯主との続柄などが記録され、国民健康保険、国民年金、児童手当など各種行政サービスの基礎となっています。

お住まいの市区町村で、行政サービスを確実に受けられるようにするために、引越などでの住所を移した人は、14日以内に住民登録の届出を行ってください。



◀ 届出のときには、窓口前にある発券機から番号札をお取りください

現住所で住民登録をしていない人や登録が抹消されたままの人は、正しい住民登録が必要です。

問い合わせ先 市市民課 ☎ 30-6111、FAX22-1398

今月の納税

固定資産税（第4期）

2月28日(金)までに納めましょう

※口座振替ではない人で、納付書が届いていなければご連絡ください 問い合わせ先 市税務課 ☎ 30-6138、FAX22-1398